

「松山文成さん加入1年！ さらに組織拡大を目指す集会」 新幹線関西地方本部から5名が参加！



本日、名鉄会館において名古屋地方本部主催の「松山文成さん加入1年！ さらに組織拡大を目指す集会」が開催され、新幹線関西地方本部から5名の組合員が参加しました。新幹線関西地方本部を代表して、高岡肇副委員長は「JR東海労に加入された松山さんの勇気に学び、さらに組織拡大を関西の地から実現していく」と共に闘う連帯の挨拶を行いました。

松山さんは5年前に入社し、名古屋駅では十分な教育が行われないうちに業務に就きました。管理者は慣れない仕事でミスが発生させるたびに叱責を繰り返し、周りからの助言もなく、誰からも相談にのってもらえず、休職に追い込まれました。しかし、組合員を守るはずの労働組合であるJR東海ユニオン役員からは「自分の身は、自分で守れ！」と言われ、会社からは「復職か、退職か、決めろ！」と迫られて悩み苦しんだ後にJR東海労に相談して、昨年10月5日に加入となりました。

この集会の中で、松山さんからは「当時、私が勤める名古屋駅では、何があってもいつも一人で対処して物事を進めていかなければならないような環境でした。当然JR東海ユニオンは労働組合として名ばかりであり、何もしてくれない。会社の攻撃により、悩み、苦しんで『退職』や『自殺』に追い込まれる前に、いま一度踏みとどまり、勇気を出してJR東海労に相談に行つて欲しい。そんな人生があっても良いのではないかと若手JR東海ユニオン組合員に向けてのメッセージが語られました。